

「DX推進へのノウハウを 地道に学ぶ」

日時

令和3年**10月22日（金）13:30～16:00**

方式

オンライン（Zoom社Webinarを使用したライブ配信）

対象

埼玉県内中小企業経営者、実務者等

定員

90名（先着順）

セミナー視聴のURLは開催日前日までにご案内します。インターネット環境があれば、パソコンやスマートフォンからご視聴いただけます。ただし、インターネット接続のための通信料は参加者負担となります。

申込

https://www.saitama-j.or.jp/seminar/iot_20211022/

第1部

基調講演 「中小企業がDX導入を成功させるための進め方と システムインテグレーション活用方法」

株式会社オフィス エフエイ・コム

（コンソーシアム「Team Cross FA」／幹事会社 <https://connected-engineering.com/>）

西日本事業所所属 角淵弘一（つのぶち ひろかず）氏

13:30
～14:30

プロフィール

30年以上(株)キーエンスで勤務。FA機器の企画開発に従事。製造業のIoT化やトレーサビリティを実現する機器のマーケティング・商品企画開発・システム構築が専門分野。その後、日本電産サンキョー株式会社でもDX化を提案し進めた経験を持つ。別分野として、SEMIの国際標準化規格委員でもあり、日本地区トレーサビリティ委員会の共同委員長も15年間努めている。各自治体が主催するセミナーに講師として複数登壇。

講演
内容

中小企業にとって、DX導入は取組みたいもののなかなか進めることができない課題です。中小企業がDX導入を成功させるためには、どのように進めたら良いか、何がポイントなのかを、Team Cross FAの活動も折り込み、経営者視点・推進者視点・外部SIer活用の仕方を交えて、わかりやすく明快に解説させていただきます。

第2部

令和2年度AI・IoT・ロボットシステム導入トライアル補助金成果発表

「IoTシステムを活用した技能伝承による生産性向上と顧客満足度向上」

アイシン産業株式会社 営業技術本部 営業推進部 IoT推進課 係長 金田大介 氏

14:40～

なかなか進まない技能伝承。弊社は汎用旋盤加工機にIoTシステムを組み込むことで熟練者の作業内容を可視化し、それらを技能伝承することで生産性と品質の向上を図りました。その活動内容についてご紹介いたします。

「草刈り用差替えコードの形状および寸法精度向上に関する自動化・効率化」

三洋テグス株式会社 フォーミング開発室 室長 市川茂樹 氏

15:05～

ボビンに巻かれたナイロンコードを定尺でカットする工程の中にコードの曲げ癖を矯正する機構（レバラー）を設置、カット後の製品の曲げ（曲率）を判定・解析、このデータをもとにレバラーを適正に制御するAIシステムを開発しました。

「協働ロボットと検査装置の連携による汎用検査システムの構築」

株式会社協新製作所 営業部 菊地凛太郎 氏

15:30～

キーエンスの自動計測プログラムと協働ロボットを連携させ、複数加工面を自動計測する取り組みを行いました。自社でロボットティーチングを行い、直面した課題と解決にいたる経緯を紹介します。